

2022年度 アクセラレーションプログラム

2022年7月29日

株式会社 三井住友銀行
デジタル戦略部



SUMITOMO MITSUI
BANKING CORPORATION

金融・デジタルを取り巻く環境変化

- テクノロジーの進歩やコロナ禍、規制の変化や政府のデジタル化が後押しとなり、事業者や個人の活動のデジタル化が進展、社会全体の変化が加速
- 同時に、プラットフォーマーの金融領域への参入が相次ぎ、デジタル領域における競合との競争と共創が加速

顧客

企業活動のデジタル化

- SaaSの普及とプラットフォーマーの台頭
- 改正電帳法、手形廃止へのデジタル対応
- SDGs、サーキュラーエコノミーへの関心の高まり

個人顧客の行動・意識変化

- 生活様式の多様化、キャッシュレスの普及
- プライバシーへの関心の高まり

規制・政策

規制の変化

- 業務範囲規制の緩和と個人情報保護強化
- プラットフォーマー規制強化の動き

デジタル・ガバメントの動き

- デジタル庁の発足とマイナンバーカードの普及
- スマートシティの取組み拡大

あらゆる領域に 行き渡るデジタル化 と変化の波

非金融事業者の金融参入

- 非金融／金融間の競争と共創

デジタルサービスの競争激化

- 異業種との競争激化による価格下落圧力
- 他行の追撃（グリーン・SaaS）

競合

デジタル通貨とセキュリティトークン/NFT

- 民間デジタル通貨、セキュリティトークン/NFTへの注目の高まり
- CBDCの議論の進展

その他

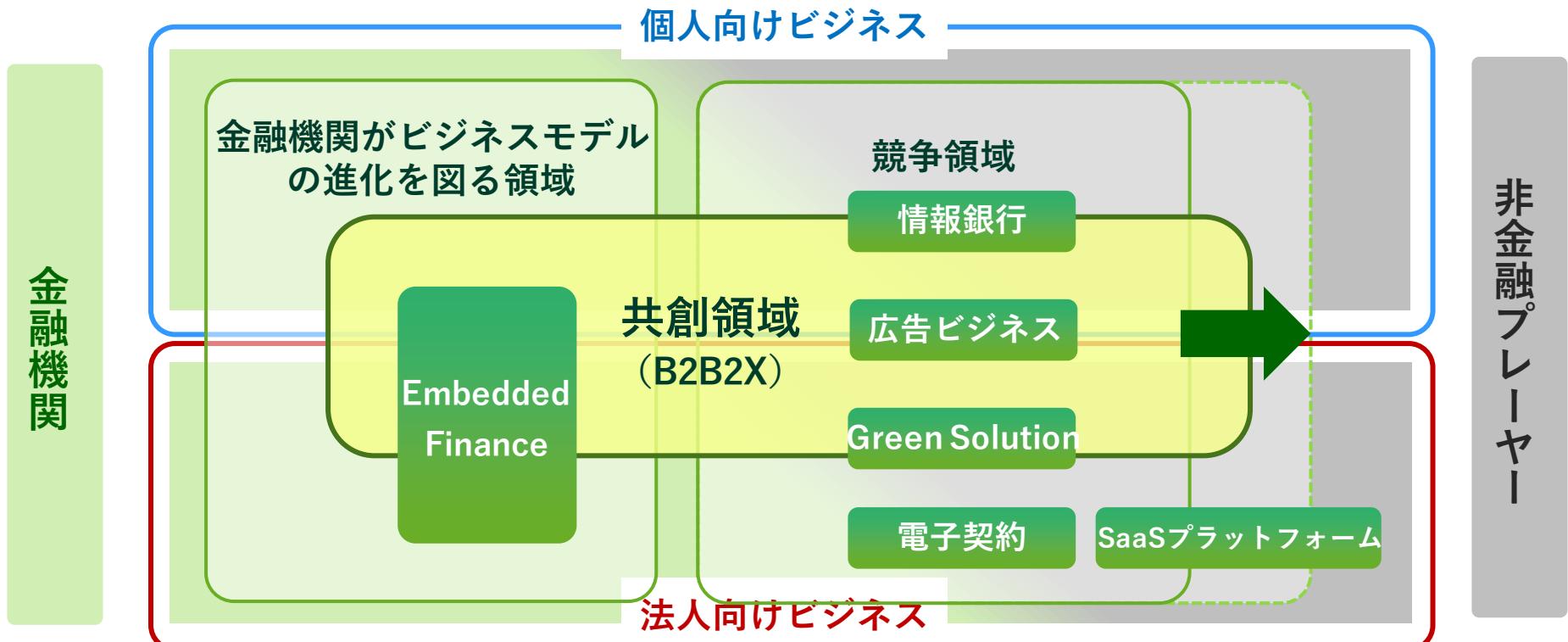
- メタバース、ブロックチェーン、量子コンピュータ 他

テクノロジー

プラットフォーマー（非金融）の金融領域への参入と金融機関の動き

- 非金融プレーヤーが金融に参入するなか、金融も非金融領域へ。
- 金融機関と非金融プレーヤーがパートナーとして新たなビジネスを創出する動きも

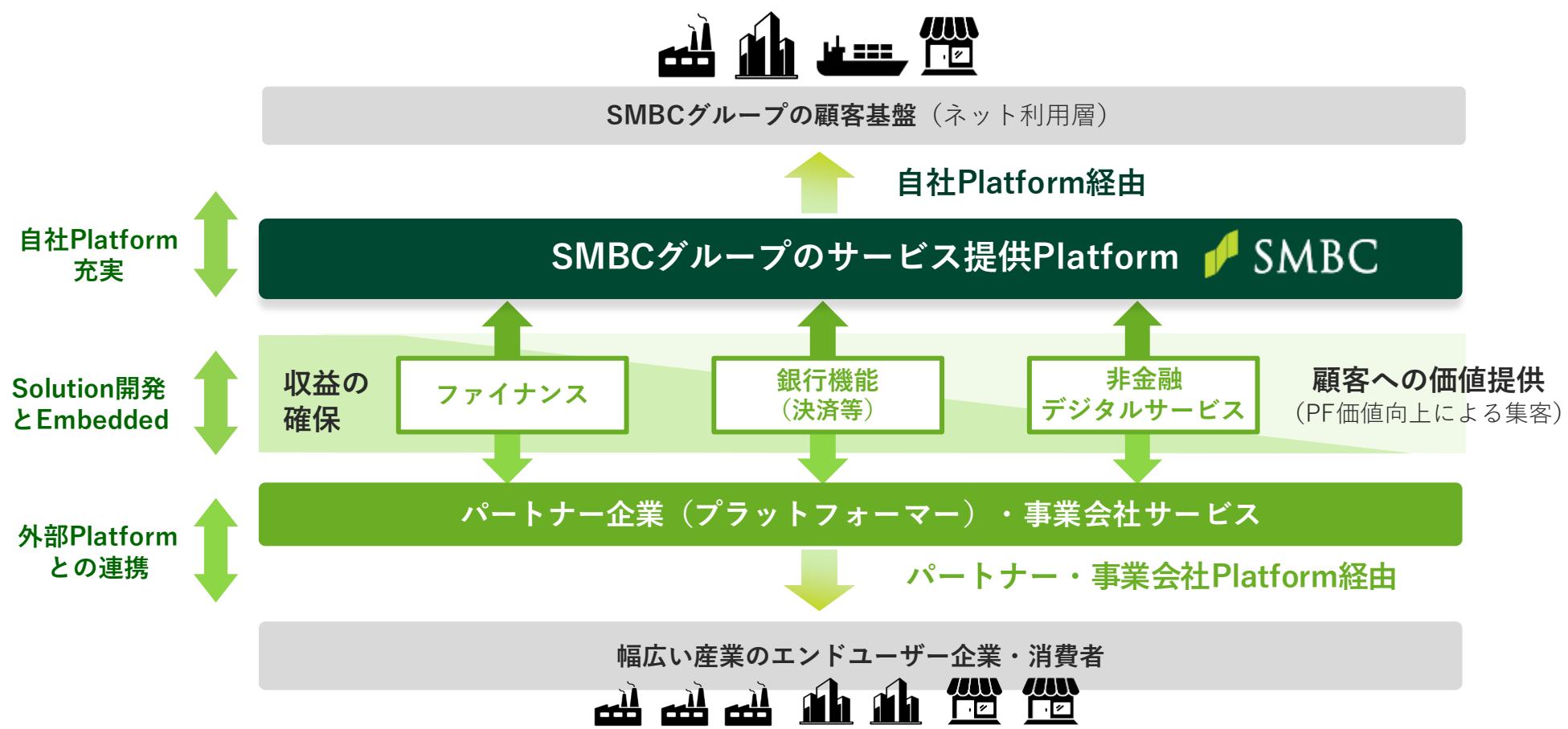
ファイナンス・運用 決済 データ利活用 EC・商業機能



Platform & Embedded Solution ～顧客接点の拡大

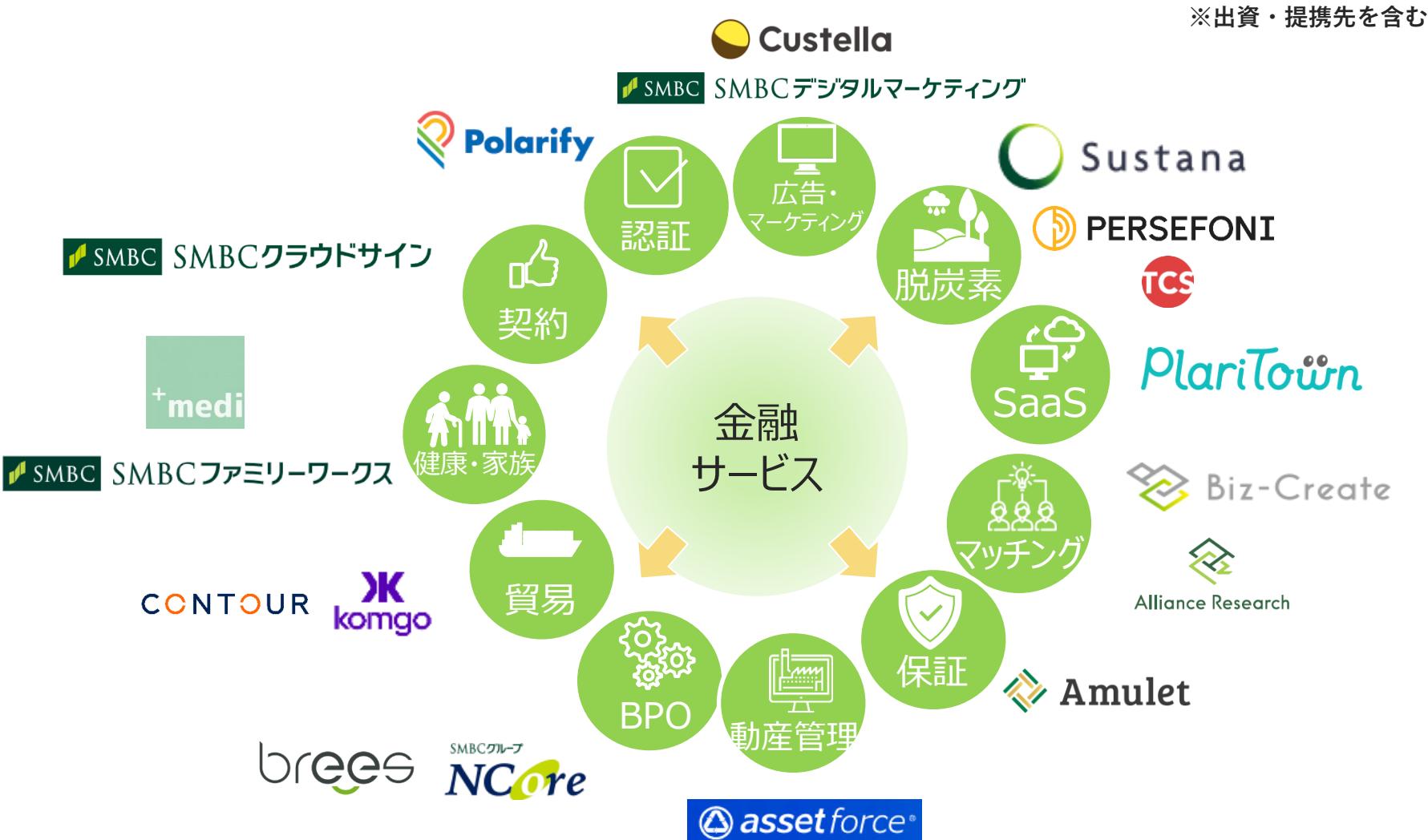
- 自社のPlatformを充実させると共に、 Embedded（埋込み）しやすい Solutionを続々開発
- 自社のみならず、事業会社やパートナー企業のPlatformとも連携し、幅広いエンドユーザーに向けて価値を創出
- 同時に、すべての事業法人も金融機関とこうした新たな結びつきができる時代に

デジタライゼーションの今後の方向性



多様なデジタルサービスの創造

- SMBCグループでは、金融サービスに閉じることなく、規制緩和も活用しながら多様化するお客様のニーズに応えるデジタル・サービスを次々と創造





本書はS M B Cのデジタライゼーション活動をご案内するために作成されたものです。

本書は一般に信頼出来ると思われる資料に基づき作成致しておりますが、その信憑性・正確性につき、弊行独自に確認したものではございません。

本書記載の内容は、その時々の金融環境・制度改正等に応じて変更になる可能性がございます。また技術の進展・改廃等について将来の動向等を保証したり、断定するものではございません。

弊行は、お客さまとの間に生じた苦情・紛争の取扱いに関して、銀行法上の「指定紛争解決機関」として金融庁長官から指定を受けた一般社団法人全国銀行協会と契約を締結しております。本書に関して、ご不満な点がございましたら、弊行に直接お申出を頂くほか、同協会が運営する全国銀行協会相談室にご相談・ご照会いただくことも可能です。

一般社団法人全国銀行協会 全国銀行協会相談室 0570-017109 または 03-5252-3772

また上記以外で本書に関するご質問については、以下の連絡先までご照会ください。

株式会社三井住友銀行 デジタル戦略部 下入佐 080-2182-2404